

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会事務事業
事業実施前の状況	協議会の運営上必要な庶務的経費が必要
事業実施後の状況	協議会の運営がスムーズに行える。
事業の効果	地域住民への啓発及び周知が行える。
今後の課題等	協議会の運営をスムーズに行い地域住民への啓発及び周知を行う。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	防犯カメラ維持管理事業
事業実施前の状況	交差点での事故・事件に関する情報収集の手段がなかった。
事業実施後の状況	交差点での情報収集ができるようになった。
事業の効果	防犯カメラがあることにより、事件の抑止効果が期待できる。また、事故があった時に客観的な情報源になっている。
今後の課題等	監視地域のカバー率がUPしたが、まだカバーできていない地域が3割ほどある。今後の課題として池田市警察と協議を詰めていきたい。

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域防災体制強化等事業
事業実施前の状況	南畑公園の自主防災倉庫の収納スペースの不具合
事業実施後の状況	棚を設置、収納用品を購入し整理整頓が可能となった
事業の効果	秦野地域の防災拠点とし、自主防災組織の活動の支援を行えた
今後の課題等	防災倉庫を中心としてさらに活動を支援するとともに地域住民の自主防災意識の向上をめざす

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域内会館備品整備事業
事業実施前の状況	南畑会館のホワイトボードが古く使用に耐えない
事業実施後の状況	買い替えにより快適使用できるようになった
事業の効果	利用しやすい
今後の課題等	公共施設の備品の運営・維持・管理をより一層充実していきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域内会館設備改修事業①
事業実施前の状況	南畑会館のトイレが和式のため特に高齢者の使用に支障がある。男女共用のため使用しづらい
事業実施後の状況	洋式化、及び男性用と女性用を分けた
事業の効果	洋式にしたことにより高齢者にも使いやすくなり、男性用と女性用を分けたことで使用しやすくなった
今後の課題等	会館が地域住民にとって利用しやすい施設となるよう住民の意見を取り入れて改修していきたい

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	石澄住宅内は建て替えのため撤去していた 事務所前には掲示板がなかった
事業実施後の状況	石澄住宅内、事務所前に新設
事業の効果	石澄住宅は地域の中央付近に設置、近隣の方の情報提供の場となっている。 事務所前は事務所のイベントなど事務所に関する情報提供を中心に活用している
今後の課題等	設置した掲示板の管理について地域住民と考えていきたい

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	AED管理事業
事業実施前の状況	地域内会館に設置した AED の消耗品交換の必要性がある
事業実施後の状況	AED バッテリーとパッドの交換
事業の効果	AED バッテリー・パッド交換した
今後の課題等	地域住民へ AED 講習会などへの参加の呼びかけ

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	秦野小学校金管クラブ支援事業
事業実施前の状況	秦野小学校の金管クラブの楽器が古くなり演奏に支障をきたす
事業実施後の状況	アルトホルン2台購入
事業の効果	秦野小学校の金管クラブの楽器を購入したことにより演奏しやすくなり子どもたちの意欲向上を促進できた。あおぞら de はたのフェスタや議場コンサートで演奏し好評であった
今後の課題等	教育委員会と協議し必要な備品整備に協力し、子供達の健全な育成に貢献していきたい。教育委員会とのコミュニケーションをより強化していきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	秦野小学校体育館メンテナンス事業
事業実施前の状況	体育館の床がささくれ立ち危険であった 清掃用具の不足
事業実施後の状況	体育館の床の磨きと塗装をした モップの購入
事業の効果	床の塗装時にラインも引き直したので非常にきれいになり、けがの危険性、改善に貢献できた。使用後の清掃意欲も向上した
今後の課題等	教育委員会と協議し必要な備品整備に協力し、子どもの健全な育成や利用者の利便性に貢献していきたい。教育委員会とのコミュニケーションをより強化していきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	毎年度地域の協力も受け、レクリエーション大会の準備・補助を行っている。
事業実施後の状況	レクリエーション大会のプログラムパンフレットの作成・配布及び開催の補助を行いました。
事業の効果	地域・こども会の協力と、備品テント等の貸し出しによりレクリエーション大会円滑開催に貢献できた。
今後の課題等	自治会、こども会入会者の減少は止まらない。今後とも地域住民の参加率向上を図り、自治会、こども会等の発展につなげていきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	「秦野まちづくりだより」は年間行事等説明文が多い。写真をより多くして見やすいものにし、行事にはより広くわかりやすい記事内容に努めた。
事業実施後の状況	年3回発行することが定着してきたこともあり、地域での認知度は高まり協力者及び参加者が増えている。
事業の効果	わかりやすい紙面づくりは好評で関心や認知度も上昇している。地域行事の内容も写真も使い、より詳しく伝えることで地域内の活性化につながっている。
今後の課題等	今後も活動のPRを進めて地域住民とのコミュニケーションを向上させていきたい。協議会の会員の募集も含め、啓もう活動及び行事参加者増加に努めたい。

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域内会館設備改修事業②
事業実施前の状況	渋谷会館、南畑会館の音響設備が老朽化により不具合が生じていた
事業実施後の状況	修理・メンテナンスを行った
事業の効果	两会館とも集会時等のマイクの利用がしやすくなった
今後の課題等	会館が地域住民にとって利用しやすい施設となるよう住民の意見を取り入れて設備備品を整備していきたい

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	はたのひろば兼事務所整備事業
事業実施前の状況	観音開きの入り口ドアが歪んでいる ドア部が室内を狭くしている
事業実施後の状況	全面ガラスの引き戸に改修 室内がひろくなった
事業の効果	採光もよくなりオープンになり、入りやすくなった
今後の課題等	コミュニティ活動の拠点施設として事務所機能を充実 させるとともに地域住民の利用も促進していく

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	はたのひろば兼事務所管理運営事業
事業実施前の状況	はたのひろば兼事務所の平日開所の継続
事業実施後の状況	はたのひろば兼事務所の平日開所の継続
事業の効果	会員の会議・打ち合わせ以外に地域の人も来所しやすくなり、立ち寄る方も増えた。 はたのひろばを利用したミニイベントの開催も盛況である
今後の課題等	コミュニティ活動の拠点施設として事務所機能を充実させるとともに地域住民の利用も促進していく

令和 2 年 4 月 30 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域ギャラリー維持管理事業
事業実施前の状況	1 か月ごとに作品入れ替えをしている。地域の催しの写真なども使い紹介した。幼稚園の作品展示も継続的になっている。
事業実施後の状況	月 2 回入替から 考えると会員の負担も軽減されている。地域事業の発信・住民の作品展示・地域イベントの写真などを多く展示し、広報活動に努めた。幼稚園、こども会などの掲示も多く好評である。
事業の効果	毎年、新しい作品が増えている。 認知度がさらにアップしている。 通行人の方にもよく見ていただいている。
今後の課題等	作品集めはまだまだ必要と感じている。貼付板が老朽化している改善が必要。 今後も根気強く広報活動を続けていきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	校区盆踊り大会事業
事業実施前の状況	スポーツ振興会・子ども会等で開催している。 コミュニティ意識の高揚をはかる為に積極的に支援をする。
事業実施後の状況	備品などで共同開催を支援しており、参加人数も増加している。盆踊りの習得を促進するため小学校の体育館で2回練習会を行った。
事業の効果	盆踊りを継続的に実施することにより、地域の親睦が図れ地域の風物詩として定着している。盆踊り練習会は好評で子供達の盆踊り参加率向上に貢献している。
今後の課題等	踊りや太鼓の継承、参加する側から開催する側への転換期の支援など

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域イベント活性推進事業
事業実施前の状況	イベント必要物品の不足 安全対策の不足
事業実施後の状況	扱いやすい備品の整備 あおぞら de はたのフェスタで警備員を配置
事業の効果	イベント備品は軽量のものが増えて準備・片付けの負担軽減に役立った。 あおぞら de はたのフェスタに警備員を配置し歩行者、来場者の安全に努められた
今後の課題等	備品の維持管理 貸し出し備品の充実

令和 2 年 4 月 30 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	秦野地域花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	今回で 7 回目の事業。毎年渋谷中学校・地域の各団体と連携して行っている。
事業実施後の状況	保護者・保護者 O B・教職員・地域の方々が参加し、およそ 20 回の活動を行い、菊づくりを中心に草花の栽培に対して支援した。苗・土・肥料・鉢・プランターなどの用具も揃えることができた。
事業の効果	咲いた菊を中学校の文化祭で展示することにより来訪者を和ませた。あおぞら de はたのフェスタでも展示・販売を行い、認知度はさらに高まっている。また各会館・施設にも分けて喜ばれた。
今後の課題等	菊作りの指導者、後継者育成など今後も継続的に支援していきたい。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	自然学習講習会・昆虫育成事業
事業実施前の状況	平成22年度から継続事業。カブト虫養育場での幼虫飼育、腐葉土の入替用意。
事業実施後の状況	五月山に登り自然を観察した 養育場の腐葉土の入替を行った。
事業の効果	養育場でこどもに幼虫を掘り起こししてもらい飼育瓶に入れ自宅で成虫になるまで育ててもらう。命に触れる体験ができた。 親子のコミュニケーションの一助となり、地域の自然に対する認識が深まった。 養育場の土の入替をすることにより、自然のかぶと虫の産卵場所に最適となる
今後の課題等	かぶと虫の養育を通じて今後も子供達に自然の大切さを訴えていきたい。

様式第5号（第7条関係）

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	健康啓発講座開催事業
事業実施前の状況	健康講座・イベントがなかった
事業実施後の状況	毎回定員人数程度の参加があり、参加者から次回開催の予定を聞かれた
事業の効果	手軽にできる体操で認知症予防や情報の提供ができた
今後の課題等	定期開催や参加しやすい環境づくりなど幅広い年齢層に参加いただけるよう企画していきたい

令和2年4月20日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	秦野地域うたいっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	12月のコンサートは4回開催済み。キャロリングの道順は改善されて好評である。コンサート会場秦野小学校体育館の飾り付けと暖房が課題である。
事業実施後の状況	公募で集まった老若男女の団員が地域をキャロリングして小学校の体育館でミニコンサートを行い、地域交流を図った。体育館の舞台を横に使ったことは好評であった。会場の暖房はジェットヒーターとファンヒーターの併用により解消できた。
事業の効果	事業を継続実施することにより、うたいっぱい運動が定着しつつある。
今後の課題等	団員の拡充と広報活動の強化。会場の暖房のより一層の強化。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	キッズランド支援事業
事業実施前の状況	キッズランドでの文具等がまだ足りない。古いものの入れ替えができない。
事業実施後の状況	文具や教材、遊具等の購入、買換え。
事業の効果	遊びの幅が広がり、楽しんで過ごしている。
今後の課題等	まだ文具等が足りないし古くなっているので、継続的に支援する必要がある。

令和2年4月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 藤村 真澄



記

事業の名称	地域内子ども会等活動支援事業
事業実施前の状況	長野県より雪30トン搬入して秦野小学校グラウンドにて雪あそび。
事業実施後の状況	積雪不足と当日の雨の予報で開催できるか判断が難しかったが、雨も降らず当日はたくさんの親子連れで大盛況であった
事業の効果	雪あそびは子ども会以外も対象とし、普段雪を見ることのない子供たちが自然を体感することができた。 未就学児の家族での参加多数。
今後の課題等	魅力ある子ども会になるよう支援する。 未就学児を持つ親を地域の子ども会にどのようにつなげていくか。 子ども達が自然にふれ合える機会を増やして行きたい